

「健やか親子21(第2次)」の
問診項目ならびに
推奨問診項目の活用方法

健やか親子21（第2次）の理念・目的

理念

すべての子どもが健やかに育つ社会

方針(目的)

1. 日本全国どこで生まれても、一定の質の母子保健サービスが受けられ生命が守られるという地域間での健康格差の解消
2. 疾病や障害、経済状態等の個人や家庭環境の違い、多様性を認識した母子保健サービスの展開

健やか親子21（第2次）の方針（目的）

キーワード

「健康格差の解消」「多様性への対応」

・社会的な状況把握や集団の背景分析が必要になる



・比較のためには共通の「ものさし」が必要となる

2. 疾病や障害、経済状態等の個人や家庭環境の違い、多様性を認識した母子保健サービスの展開

「健やか親子21」の共通問診とは何か

3種類の「共通問診」

- ① 必須問診項目（15項目）
- ② 中間評価前把握項目（5項目）
- ③ 推奨問診項目（13～15項目）

このうち、①必須問診項目と②中間評価前把握項目は、「健やか親子21（第2次）」の指標となっている。

必須問診項目とは何か

表2-1 必須問診項目一覧

問診項目の主たる内容	健やか親子21(第2次) 指標番号
① 妊娠・出産について満足している者の割合	基盤課題 A-3
② 妊娠中の妊婦の喫煙率	基盤課題 A-5
③ 育児期間中の両親の喫煙率	基盤課題 A-6
④ 妊娠中の妊婦の飲酒率	基盤課題 A-7
⑤ 仕上げ磨きをする親の割合	基盤課題 A-11
⑥ 出産後1か月時の母乳育児の割合	基盤課題 A-参7
⑦ 1歳6か月までに四種混合、麻しん・風しんの予防接種を終了している者の割合	基盤課題 A-参10
⑧ この地域で子育てをしたいと思う親の割合	基盤課題 C-1
⑨ 積極的に育児をしている父親の割合	基盤課題 C-5
⑩ 乳幼児のいる家庭で、風呂場のドアを乳幼児が自分で開けることができないよう工夫した家庭の割合	基盤課題 C-参4
⑪ ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合	重点課題 ①-1
⑫ 育てにくさを感じたときに対処できる親の割合	重点課題 ①-2
⑬ 子どもの社会性の発達過程を知っている親の割合	重点課題 ①-3
⑭ 子どもを虐待していると思われる親の割合 ※「しつけのし過ぎがあった」「感情的に叩いた」「乳幼児だけを家に残して外出した」「長期間食事を与えなかった」「感情的な言葉で怒鳴った」「子どもの口をふさいだ」「子どもを激しく揺さぶった」のいずれか1つでも回答した割合であることに留意。	重点課題 ②-2
⑮ 乳幼児揺さぶられ症候群(SBS [†])を知っている親の割合	重点課題 ②-5

[†] Shaken Baby Syndrome

必須項目を用いる上でのポイント

全国で必須問診項目の導入が進んでいる

→「健康格差の解消」「多様性への対応」が進む

運用のポイントは2つ

1. 問診項目の設問の文言
2. 問診項目の選択肢の文言(番号)



一言一句変えずに乳幼児健診に取り入れましょう

中間評価前把握項目とは何か

表2-2 中間評価前把握項目一覧

指標番号	指標
基盤課題 A-9	小児救急電話相談(#8000)を知っている親の割合
基盤課題 A-10	子どものかかりつけ医(医師)を持つ親の割合
	子どものかかりつけ医(歯科医師)を持つ親の割合
基盤課題 C-2	妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮されたと思う就労妊婦の割合
基盤課題 C-3	マタニティマークを妊娠中に使用したことのある母親の割合

推奨問診項目とは何か

母子保健の歴史は長い

→各自治体で問診項目は夫々「進化」をしている

40年間の問診項目を分析

- ・できるだけ項目数を最小限にする
- ・発達関連の項目を吟味する



推奨問診項目を開発

→先の必須問診と合わせてちょうど25項目になる

推奨問診項目（3～4か月）

- 1 あやすとよく笑いますか。
- 2 見えない方向から声をかけてみると、そちらの方を見ようとしますか。
- 3 視線が合いますか。
- 4 ガラガラなど、おもちゃを握りますか。
- 5 両手を合わせて遊びますか。
- 6 お子さんを抱きにくいと感じたことはありますか。
- 7 散歩をよくしていますか。
- 8 あなたの最近の心身の調子はいかがですか。
- 9 あなたの日常の育児の相談相手は誰ですか。
- 10 地域の子育てサークルや子育て支援センターを知っていますか。
- 11 現在の暮らしの経済的状況を総合的にみて、どう感じていますか。
- 12 食物アレルギーについて気がかりなことがありますか。
- 13 現在何か心配なことはありますか。

推奨問診項目（1歳6か月）

- 1 ママ、ブーブーなど意味のあることばをいくつか話しますか。
- 2 まわりの人の身振りや手振りをまねしますか。
- 3 何かに興味を持った時に、指さして伝えようとしますか。
- 4 うしろから名前を呼んだとき、振り向きますか。
- 5 哺乳ビンを使っていますか。
- 6 食事や間食（おやつ）の時間はだいたい決まっていますか。
- 7 朝起きる時間と、夜寝る時間を書いてください。
- 8 甘い飲み物（ジュースなど）をよく飲みますか。
- 9 これまで事故で病院にかかったことがありますか。
- 10 あなたの最近の心身の調子はいかがですか。
- 11 あなたの日常の育児の相談相手は誰ですか。
- 12 地域の子育てサークルや子育て支援センターを知っていますか。
- 13 現在の暮らしの経済的状況を総合的にみて、どう感じていますか。
- 14 食物アレルギーについて気がかりなことがありますか。
- 15 現在何か心配なことはありますか。

推奨問診項目（3歳）

- 1 衣服の着脱をひとりでしたがりですか。
- 2 ままごと、ヒーローごっこなど、ごっこ遊びができますか。
- 3 歯みがきや手洗いをしていますか。
- 4 朝起きる時間と、夜寝る時間を書いてください。
- 5 甘い飲み物(ジュースなど)をよく飲みますか。
- 6 偏食や小食など食事について心配なことがありますか。
- 7 お子さんはテレビやDVDを1日2時間以上みていますか。
- 8 これまで事故で病院にかかったことがありますか。
- 9 あなたの最近の心身の調子はいかがですか。
- 10 あなたの日常の育児の相談相手は誰ですか。
- 11 地域の子育てサークルや子育て支援センターを知っていますか。
- 12 現在の暮らしの経済的状況を総合的にみて、どう感じていますか。
- 13 現在何か心配なことはありますか。

推奨問診項目（フェースシート・追記）

【フェースシート】

フェースシート（問診票の属性を問う項目）で、保護者の「学歴」を聞くことを推奨する。学歴は、虐待をはじめとした育児のリスクと強く関連している。

（設問例）あなた（母）および父の最終学歴を教えてください。

（選択肢）1. 中卒 2. 高卒 3. 短大・高専・専門学校卒 4. 大学卒 5. 大学院卒

【母子健康手帳の問診項目】

母子健康手帳に聞かれている問診項目についてはこの推奨問診項目には含んでいない。母子健康手帳の問診項目への回答も併せて把握しておく必要がある。

【スマホ育児】

スマートフォンなどのICT機器を育児に安易に利用する、いわゆる『スマホ育児』が問題になってきている。下記の設問を追加することを推奨する。

◎子どもにスマートフォンなどをよく見せたり触らせたりしていますか（選択肢：はい、いいえ）

【心配事項目】

推奨項目の最後にある「心配事」項目で、「2. 配偶者／パートナーとの関係」を選択した場合は、DVや児童虐待を疑わせる状況を把握することも重要である。

必須問診項目①

① 妊娠・出産について満足している者の割合

設問(基盤課題A-3):3~4か月	選択肢
産後、退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアは十分に受けることができましたか。	1. はい 2. いいえ 3. どちらとも言えない

「1. はい」 81.1%

「2. いいえ」 5.6%

「3. どちらとも言えない」 13.3%

- ・ 出産施設からの退院指導や1か月健診の対応
- ・ 連携を図り、新生児訪問や産後ケア事業を充実
- ・ 妊娠前後の環境・家庭要因 ← 包括支援センター

必須問診項目②

② 妊娠中の妊婦の喫煙率

設問(基盤課題A-5):3~4か月	選択肢
妊娠中、あなた(お母さん)は喫煙をしていましたか。	1. なし 2. あり(1日 本)

「1. なし」 97.1%

「2. あり」 2.9%

- ・妊娠して禁煙する人、続けて喫煙する人
- ・妊娠中の喫煙継続は、虐待予防の観点からリスク
- ・他の項目の回答とあわせ多職種カンファレンスを

必須問診項目③

③ 育児期間中の両親の喫煙率

設問(基盤課題A-6):3~4か月、1歳6か月、3歳	選択肢
1)現在、あなた(お母さん)は喫煙をしていますか。	1. なし
2)現在、お子さんのお父さんは喫煙をしていますか。	2. あり(1日 本)

「2. あり」 母:4.0%, 7.2%, 8.7% (3~4か月、1歳6か月、3歳)

「2. あり」 父:37.8% 38.6%, 38.9%, (3~4か月、1歳6か月、3歳)

- ・妊娠出産、そして子育てに対する“価値観”
- ・40%程度の乳幼児家庭で喫煙者の存在
- ・家族を含めた禁煙支援
- ・自治体格差と思春期教育

必須問診項目④

④ 妊娠中の妊婦の飲酒率

設問(基盤課題A-7):3~4か月	選択肢
妊娠中、あなた(お母さん)は飲酒をしていましたか	1. なし 2. あり

「1. なし」 98.7%

「2. あり」 1.3%

- ・妊娠中の飲酒はほぼ避けられている状況
- ・妊娠初期の少量飲酒の影響
- ・飲酒の影響を軽く見ないような啓発

必須問診項目⑤

⑤ 仕上げ磨きをする親の割合

設問(基盤課題A-11):1歳6か月	選択肢
保護者が、毎日、仕上げ磨きをしていますか	1. 仕上げ磨きをしている (子どもが磨いた後、保護者が仕上げ磨きをしている) 2. 子どもが自分で磨かずに、保護者だけで磨いている 3. 子どもだけで磨いている 4. 子どもも保護者も磨いていない

「1. 仕上げ磨きをしている」 72.7%

「2. 保護者だけで」 21.4%, 「3. 」+「4. 」 5.9%

- ・仕上げ磨きの意味の啓発と習慣の確立支援
- ・きょうだい児の情報と合わせて背景要因を把握

必須問診項目⑥

⑥ 出産後1か月時の母乳育児の割合

設問(基盤課題A-参7):3~4か月	選択肢
生後1か月時の栄養法はどうか	1. 母乳 2. 人工乳 3. 混合

「1. 母乳」 47.6%

「2. 人工乳」 7.0%

「3. 混合」 45.4%

- ・地域によって異なる割合
- ・柔軟な考え方をもとにした指導
- ・母乳育児を選択しない人への支援のきっかけにも

必須問診項目⑦

⑦ 1歳6か月までに四種混合、麻しん・風しんの予防接種を終了している者の割合

設問(基盤課題A-参10):1歳6か月	選択肢
四種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)の予防接種を済ませましたか	1. はい 2. いいえ
麻しん・風しんの予防接種を済ませましたか	1. はい 2. いいえ

四種混合「1. はい」 96.2%

麻しん・風しん「1. はい」 90.8%

- ・未接種の理由を把握すること
- ・接種に至る行動を具体的に描き支援すること
- ・他の項目に気になる回答がある場合には要支援

必須問診項目⑧

⑧ この地域で子育てをしたいと思う親の割合

設問(基盤課題 C-1):3~4か月、1歳6か月、3歳	選択肢
この地域で、今後も子育てをしていきたいですか	1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない

「1. そう思う」

3~4か月: 67.1%, 1歳6か月: 67.7%, 3歳: 68.5%

- ・母子保健に留まらない地域の影響が出る項目
- ・結果は母子保健担当だけではなく他の部局にも共有
- ・特に孤立した子育てには注意を

必須問診項目⑨

⑨ 積極的に育児をしている父親の割合

設問(基盤課題 C-5): 3~4か月、1歳6か月、3歳	選択肢
お子さんのお父さんは、育児をしていますか	1. よくやっている 2. 時々やっている 3. ほとんどしない 4. 何ともいえない

「1. よくやっている」

3~4か月: 62.5%, 1歳6か月: 60.2%, 3歳: 56.3%

- ・父親の育児参加の時代から、積極的に育児の時代へ
- ・家族関係に左右されるゆえ、上手なやり過ごし方を
- ・無回答の場合には複雑な背景の可能性(DVや困窮)

必須問診項目⑩

⑩ 乳幼児のいる家庭で、風呂場のドアを乳幼児が自分で開けることができないよう工夫した家庭の割合

設問(基盤課題 C-参4):1歳6か月	選択肢
浴室のドアには、子どもが一人で開けることができないような工夫がしてありますか	1. はい 2. いいえ 3. 該当しない

「1. はい」 45.1%

「2. いいえ」 54.9%

- ・事故予防チェックリストと併せて活用すること
- ・前提条件としての残し湯をしないということ
- ・本能的溺水反応もあり、「大丈夫」はリスク高いこと
- ・工夫例を写真入りで説明し各家庭にあった工夫を

必須問診項目⑪

⑪ ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合

設問(重点課題 ①-1): 3~4か月、1歳6か月、3歳	選択肢
お母さんはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか	1. はい 2. いいえ 3. 何ともいえない

「1. はい」

3~4か月: 87.6%, 1歳6か月: 78.0%, 3歳: 71.3%

- ・子育て以外にも多くの因子が含まれている回答
- ・否定的回答には背景を丁寧に把握
- ・他の項目との関連が明らかになっている項目
- ・個別指導や集団指導・事業改善への包括的項目

必須問診項目⑫

⑫ 育てにくさを感じたときに対処できる親の割合

設問(重点課題 ①-2): 3~4か月、1歳6か月、3歳	選択肢
①あなたは、お子さんに対して育てにくさを感じていますか	1. いつも感じる 2. 時々感じる 3. 感じない
②(設問①で「1. いつも感じる」「2. 時々感じる」と回答した人に対して) 育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか	1. はい 2. いいえ

「1. はい」

3~4か月: 84.1%, 1歳6か月: 79.1%, 3歳: 82.9%

- ・因子が複合的な場合は、対応も複合的に
- ・3歳児健診では就学までの支援の見通しを共有

必須問診項目⑬

⑬ 子どもの社会性の発達過程を知っている親の割合

設問(重点課題 ①-3): 3~4か月、1歳6か月、3歳	選択肢
(3~4か月) 生後半年から1歳頃までの多くの子どもは、「親の後追いをする」ことを知っていますか	1. はい 2. いいえ
(1歳6か月) 1歳半から2歳頃までの多くの子どもは、「何かに興味を持った時に、指さしで伝えようとする」ことを知っていますか	1. はい 2. いいえ
(3歳) 3歳から4歳頃までの多くの子どもは、「他の子どもから誘われれば遊びに加わろうとする」ことを知っていますか	1. はい 2. いいえ

「1. はい」

3~4か月: 90.1%, 1歳6か月: 94.2%, 3歳: 82.3%

・社会性の発達への注目と多様性寛容の素地醸成

必須問診項目⑭

⑭ 子どもを虐待していると思われる親の割合

※「しつけのし過ぎがあった」「感情的に叩いた」「乳幼児だけを家に残して外出した」「長期間食事を与えなかった」「感情的な言葉で怒鳴った」「子どもの口をふさいだ」「子どもを激しく揺さぶった」のいずれか1つでも回答した割合であることに留意。

設問(重点課題 ②-2):3~4か月、1歳6か月、3歳 この数ヶ月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。あてはまるものすべてに○を付けて下さい	母子保健課調べ		
	3~4か月	1歳6か月	3歳
1. しつけのし過ぎがあった	0.8%	2.2%	5.1%
2. 感情的に叩いた	1.3%	6.0%	10.8%
3. 乳幼児だけを家に残して外出した	2.1%	1.1%	1.5%
4. 長時間食事を与えなかった	0.1%	0.1%	0.1%
5. 感情的な言葉で怒鳴った	5.7%	17.9%	36.9%
6. 子どもの口をふさいだ(3歳は選択肢無し)	0.4%	0.6%	-
7. 子どもを激しく揺さぶった(3歳は選択肢無し)	0.2%	0.2%	-
8. いずれも該当しない	90.3%	77.4%	57.7%

- ・成長につれ「感情的に叩いた」は約8倍に増加する
- ・虐待予防に向けた入り口の設問として活用

必須問診項目⑮

⑮ 乳幼児揺さぶられ症候群(SBS)を知っている親の割合

設問(重点課題 ②-5):3~4か月	選択肢
赤ちゃんが、どうしても泣き止まない時などに、赤ちゃんの頭を前後にガクガクするほど激しく揺さぶることによって、脳障害が起きることを知っていますか	1. はい 2. いいえ

「1. はい」 97.6%

- ・泣き止ませようとしても泣きやまない場合と関連
- ・乳児の特有の泣き行動(パープル・クライイング)を知る
- ・どうしても泣き止まない場合の対処法の共有
- ・厚労省DVD『赤ちゃんが泣き止まない』の紹介